



てとてだより

気温が低く、寒い日が続いています。体調も崩しやすい時期です。引き続き、手洗いやうがいなどで予防をして、元気に春を迎えたいですね。

保護者の皆様から、ゲームやスマートフォンなどの使い方についてのお悩みをお聞きすることが多いです。学校でも子どもたちがタブレット端末などを使用する機会が多くなり、正しく安全な使い方を考えているところです。港南区生活支援センター・港南中央地域ケアプラザ共済事業よりイベントのお知らせが2件きています。家庭での使い方のヒントになると思いますので、ぜひご参加ください。

デジタルデバイスとの付き合い方

日時：2月29日（木）10：00～11：30

場所：港南中央地域ケアプラザ2階 多目的ホール

インターネットゲーム・スマホ依存症 学習会

インターネットゲーム・スマホ依存症について など

日時：2月29日（木）13：00～14：30

場所：港南中央地域ケアプラザ2階 多目的ホール

参加費：500円（当日お持ちください）

詳細はこちらから



詳細はこちらから



性教育の授業を見て…

先日、他校の性教育の研究発表に参加してきました。“性教育”と聞くと、男女の体の違いや、第二次性成長について学習するようなイメージを持っていましたが…実際の授業では、その前段階として小学部では楽しい音楽、映像に合わせて自分の体にタッチしたり、みんなが大好きな果物や食べ物の匂いを嗅いでみたりと体全体・五感を意識させている様子が見られました。中学部の授業では、他者と適切に関われるように、相手との適切な距離感（片腕1本分）、嫌だと感じた時の断り方、などをロールプレイングしていました。

授業者の先生方からは、小学部の段階から自分の体が意識できることで子どもたちが体を大きく動かせるようになり、怪我が防げるようになってほしいと話が聞けました。また、高等部での実習や、進路先で働くための体力をつけたりすることも目標にしているとのことでした。いずれの年代においても、自分の体を意識する＝自分の体を大切にすることが性教育につながっていくというお話でした。

本校でも改めて子どもたちに体全体を意識させながら、授業を進めていきたいと感じました😊

